

1. はじめに

この度は、当社製品をご購入いただき、有難うございました。取り付け前に本説明書を熟読いただき、正しく取り付けて下さい。取り付けはすべて自己責任でお願いします。当方はいかなる場合も一切責を負いません。

また、製品は全数検査して出荷しています。お問い合わせいただく前に必ず配線検査を行い、配線に問題がないことを確認して下さい。

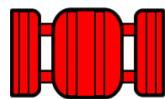
2. 製品構成



コントローラ(黄 5)
1個



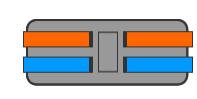
メインハーネス
1セット



割込コネクタ(赤)
2個



割込コネクタ(白)
3個



ワンタッチコネクタ
2個



クワガタ端子
1セット

3. 配線方法

線色	極性	説明と主な接続先
① 黒	—	ボディアースへ接続。
② 赤	+	常時電源へ接続。
③ 緑	COM	アンロックモーター線を切断したモーター側に接続。
④ 青	NC	アンロックモーター線を切断した車両側に接続。
⑤ 緑/白	COM	ロックモーター線を切断したモーター側に接続。
⑥ 青/白	NC	ロックモーター線を切断した車両側に接続。
⑦		
⑧ 橙	+	P ポジション線へ接続。
⑨ 茶	—	パーキングブレーキ線へ接続。
⑩ 灰		車速信号線へ接続。
⑪ 黄	+	ACC/IG 電源へ接続。
⑫ 桃	+	アンロックモーター線へ接続。

【参考】

配線に関しては、当社Webサイトで車種別配線資料を閲覧できます。※本体に付属する取説にはここにパスワードが記載されています。

https://cepinc.jp/chumon/speed_lock/szk041_haisen.html



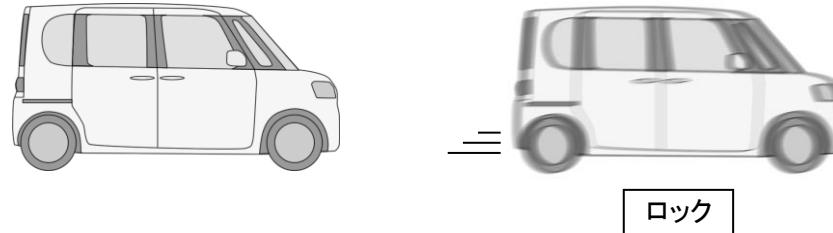
コネクタや端子の使用方法はこれら
<http://cepinc.jp/chumon/torisetsu/connector.html>



4. 機能説明

車速ロック機能

車両が走り出すと自動的にロックします。



自動アンロック機能

車速ロック後、以下のいずれかの条件でアンロックします。



ATレバーを
Pにする

パーキングブレーキ
ON

エンジン停止
(ACCをOFF)

再車速ロック機能

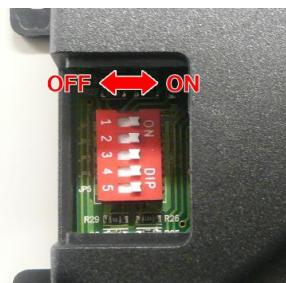
自動アンロック後、走り出すと再びロックします。

運転席の集中ロックスイッチで手動アンロックした場合も、走り出すと再びロックします。

5. DIPスイッチの設定方法

コントローラの小窓を開け、中のDIPスイッチで各種設定を変更できます。

設定変更は、必ずコネクタを抜いて行ってください。



■ DIPスイッチ1・DIPスイッチ2（ロック速度）

車種（車速パルス数）によってロック速度は変わります。まず初期設定で配線や動作の検査を行ってください。

その後、変更される場合は、徐々にロック速度を速くしてください。

DIPスイッチ設定	1:ON 2:ON	1:OFF 2:ON	1:ON 2:OFF	1:OFF 2:OFF
ロックする速度	遅い	やや遅い	やや速い	速い
4パルス車の場合 (ほとんどの国産車)	約 6km/h	約 12km/h	約 24km/h	約 48km/h

■ DIPスイッチ3～5（未使用）

6. 配線検査方法

	手順	正常	異常	原因・備考
1	コネクタを挿す。 → 2へ。	アンロックする。 リレーの「カチッ」という音もしない。	アンロックしない。	アンロック線の結線不良。
			リレーの「カチッ」という音もしない。	①黒線、②赤線の結線不良。
2	車を走らせる。 → 3へ。	速度が上がるとロックする。 リレーの「カチッ」という音もしない。	ロックしない。	ロック線の結線不良。
			3へ。	
3	⑩灰線を車から外し、ボディアースに断続的に接続する。 (1秒間に3回以上、接続せたり、離したりする。)	ロックする。 → 4へ。	ロックしない。	正常時:⑩灰線の結線不良。 異常時:DIPスイッチの設定を確認。 (必ずロック速度を「遅い」の設定にして行ってください。)
4	・シフトをPの位置にする。 ・パーキングブレーキをかける。 (それぞれ接続している場合)	アンロックする。	アンロックしない。	⑧橙線(Pポジション入力) ⑨茶線(パーキングブレーキ入力) の結線不良。